



みなみすな
MINAMISUNA

令和6年12月25日

学校だより冬休み号

立川市立南砂小学校

校長 國長 泰彦

〒190-0003 立川市栄町 2-2-1 Tel.042-525-1474 FAX042-529-0940

今年の締めくくりに

校長 國長 泰彦

もうすぐ、運動会や学芸会があった2学期が終わろうとしています。大きな行事だけでなく、各学年、学級でそれぞれが目標を決めたことに対し、どの子どもたちもよく頑張り、自分の成長を感じることができた2学期だったのではないのでしょうか。

さて、冬休みは2週間と夏休みと比べて短いですが、1年の終わりと始まりを経験する時期です。教室でも整理・整頓を意識する時期ですが、1年の終わりに、大掃除や片付けをされるご家庭も多いのではないのでしょうか。これは、身の回りをきれいにし、新しい年を気持ちよく迎えるための昔からの風習でもあるように思います。こうした大掃除や片付けに、ぜひ、子どもたちにも一緒に手伝わさせていただければと思います。少し大げさかもしれませんが、「大掃除」や「年中行事」などにご家庭や地域で一緒に取り組むことで、新たにかかわりが生まれたり、かかわりが深まったりしていきます。今年の締めくくりに大掃除や片付けをしながら、ご家族でも様々な思い出話をしていただき、新しい年の目標も立てられるとよいなあとと思います。

年末年始といえば、私が育った田舎では、きれいに掃除した後には、玄関にしめ縄を張り門松を立て、部屋に鏡餅を飾りました。大晦日は年越しそばを食べ、お正月にはおせち料理やお雑煮を食べました。そのお雑煮が少し変わっていて、鳥肉だしの醤油味の味付けに、甘さを抑えた餡子をくるんだ丸餅を入れて食べていました。イメージとしては、しょうばいだし汁に、お饅頭が入っているようなものになります。この話をするとよく珍しいお雑煮だと言われます。お雑煮の種類は、地域の風土や家庭によって様々で、本やテレビなどでもよく取り上げられるものですが、どのお雑煮にもそれぞれのよさがあり、自分の好みなどはあるものの、同じように他のお雑煮を好きな人もきっといるのだらうなと感じます。こんなお正月の話題の中にも、違いを認め合うことの大切さ、多様性を尊重することの大切さについて気付かせてくれるように思います。



学校評価アンケートありがとうございました

日頃から、本校の教育活動に御理解、御協力いただきありがとうございます。

11月下旬から12月初旬までに御回答いただいた学校評価アンケートの結果等については、後日お伝えさせていただきます。いただいた回答を参考に、よりよい学校を目指していきたいと思いますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。